

福祉人材センターキャリア支援員 マッチング事例

相談者	男性 30代 在職中
相談場所	Ⅰ 定期相談 Ⅱ 臨時相談
相談内容	Ⅰ 介護職の経験がなく不安 子育てとの両立が不安 ブランクがあり不安 資格取得について Ⅱ しごと体験、施設見学について Ⅲ 応募先事業所について 勤務時間に制限がある (理由:) 通勤手段に制限がある (理由:) その他 ()
所有資格	介護福祉士
福祉職の経験年数	あり () 年) () 年) () 年) Ⅰ なし
相談者の希望	①種別／ 有料老人ホーム ②職種／ 介護職員 ③勤務形態／ 正職員 ④勤務時間・日数／ ⑤賃金／ (基本給)月 26万円 ⑥夜勤／ Ⅲ 可 Ⅳ 不可 (理由:) ⑦その他(自宅に至近の所を希望)
イベントへの参加状況	
体験・見学の実施状況	Ⅰ しごと体験 Ⅱ 施設見学 (支援員同行 相談者のみ) 実施なし
支援内容 (キャリア支援員)	異業種から介護の仕事に興味を持つ30代男性からの相談(資格有・経験無) ○福祉系の専門学校を卒業し介護福祉士の資格は取得していたが経験は無し。 ○異業種で働いていて介護職に興味を持ったもののブランクがあり最新の介護現場が分からず不安を訴えた。 ○知識、技術の再確認のため、しごと体験を勧め日程調整を行った。
(事業所)	○自宅から近く、以前から気になっていた事業所で2日間のしごと体験を受け入れていただいた。 ○国家資格はあるが経験が無く資格取得してからもブランクがあることを考慮し利用者とのコミュニケーション等基本的なことから1日の流れを理解してもらえる様に体験内容を考えていただいた。 ○しごと体験時、相談者の質問にいつでも応えられる環境を作るなどの対応をしていただいた。 ○事業所は、相談者の利用者への接し方、分からないことは積極的に質問し業務内容をしっかり覚えようとする姿に好感を持ったようである。
結果	採用となったサービス種別・職種(有料老人ホーム 介護職員) ○しごと体験したことで実際に働いた時のイメージができ、経験が無いことの不安が解消された。 ○しごと体験終了後応募、採用となった。

福祉人材センターキャリア支援員 マッチング事例

相談者	女性 30代 無職
相談場所	Ⅰ 定期相談 Ⅱ 臨時相談
相談内容	Ⅰ 介護職の経験がなく不安 子育てとの両立が不安 ブランクがあり不安 資格取得について しごと体験、施設見学について 応募先事業所について Ⅱ 勤務時間に制限がある (理由:) 通勤手段に制限がある (理由:) その他 ()
所有資格	介護職員初任者研修
福祉職の経験年数	あり (年) (年) (年) Ⅰ なし
相談者の希望	①種別／ デイサービス ②職種／ 介護職員 ③勤務形態／ 正職員 ④勤務時間・日数／ ⑤賃金／ ⑥夜勤／ Ⅰ 可 Ⅱ 不可 (理由:) ⑦その他()
イベントへの参加状況	小規模介護事業所面談会
体験・見学の実施状況	Ⅰ しごと体験 Ⅱ 施設見学 (Ⅰ 支援員同行 Ⅱ 相談者のみ) 実施なし
支援内容 (キャリア支援員)	介護職員初任者研修修了者で介護の仕事未経験の女性からの相談(資格有、経験無) ○職業訓練校にて介護職員初任者研修を修了。介護の職場で働きたいが、実務経験がないため施設見学やしごと体験を積極的に利用し、特養・デイサービス・高齢者住宅・などさまざまなタイプの施設を体験した。 ○家庭の事情で夜勤が出来ない、週末は極力休みたいという希望から、デイサービスでの勤務を視野に入れ応募先を探していたが、施設によっては求人票通りの勤務形態に限らず、柔軟に対応してくれるところもある旨を説明。条件ありきではなく、自分が働きやすい職場という観点で見学や体験を進める手伝いをした。
(事業所)	○施設見学を通し、実際に入居者が生活するスペースから各種部屋の利用方法、1日の大まかな仕事の流れなどを具体的に説明。職員育成に力を入れており、意欲ある職員に資格取得の機会なども積極的に提供しスキルアップを後押ししている事例なども紹介いただいた。
結果	採用となったサービス種別・職種(特別養護老人ホーム 介護職員) ○資格(介護職員初任者研修)はあるものの、コロナ禍で講座受講中も実習はなく、実質初めての介護現場とあって働けるか不安を感じていたものの、さまざまな種類の施設の見学や体験を通し、自分なりに働きやすい職場を見つけることができた。 ○特別養護老人ホームのため本来は夜勤勤務なども入ってくるが、家庭の事情で夜勤は厳しく土日なるべく休めるのが理想という相談者の希望も最大限受け入れる形で採用が決まった。

福祉人材センターキャリア支援員 マッチング事例

相談者	女性 30代 無職
相談場所	<input checked="" type="checkbox"/> 定期相談 <input type="checkbox"/> 臨時相談
相談内容	<input checked="" type="checkbox"/> 介護職の経験がなく不安 子育てとの両立が不安 ブランクがあり不安 資格取得について しごと体験、施設見学について <input checked="" type="checkbox"/> 応募先事業所について 勤務時間に制限がある（理由： ） 通勤手段に制限がある（理由： ） その他（ ）
所有資格	介護職員初任者研修
福祉職の経験年数	あり（ ）年 （ ）年 （ ）年 <input checked="" type="checkbox"/> なし
相談者の希望	①種別／ デイサービス ②職種／ 介護職員 ③勤務形態／ 非常勤・パート ④勤務時間・日数／ 6時間程度 ⑤賃金／ ⑥夜勤／ <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可（理由：子育て中のため） ⑦その他（ ）
イベントへの参加状況	
体験・見学の実施状況	しごと体験 <input type="checkbox"/> 施設見学（ <input type="checkbox"/> 支援員同行 <input checked="" type="checkbox"/> 相談者のみ） 実施なし
支援内容 （キャリア支援員）	介護職員初任者研修終了後、期間をおいて就職先を検討している女性からの相談（資格有、経験無） ○帰郷後、就活する上で資格があった方が良くと考え初任者研修を受講していた。受講後、就活を始めた時に一度相談に来所したが妊娠したことが分かり就活を休止していた。 ○子育ても落ち着き働ける時間も出来たことで再び相談に来所。あらかじめ決めていた事業所でパート求人が出ていたことから見学を実施し応募、採用となった。
（事業所）	○希望する事業所からパート求人が出ていたことで本人が直接見学の申込を行った。 ○見学時に施設側から、子育て中の職員も多く働いていることやフルタイム勤務や別事業所への異動も可能であることなど安心して働く環境があることを説明していただいた。
結果	採用となったサービス種別・職種（ デイサービス 介護職員 ） ○最初の相談時から、介護の仕事に対する意欲を感じていた。今回、子育てが落ち着いてからの久しぶりの相談であったが、事前に希望する施設を決めていた関係もあり、応募から採用まで時間はそれほど掛からなかった。

福祉人材センターキャリア支援員 マッチング事例

相談者	女性 50代 無職
相談場所	<input type="checkbox"/> 定期相談 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時相談
相談内容	<input checked="" type="checkbox"/> 介護職の経験がなく不安 <input type="checkbox"/> 子育てとの両立が不安 <input type="checkbox"/> ブランクがあり不安 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得について <input checked="" type="checkbox"/> しごと体験、施設見学について <input checked="" type="checkbox"/> 応募先事業所について <input checked="" type="checkbox"/> 勤務時間に制限がある（理由： ） <input type="checkbox"/> 通勤手段に制限がある（理由： ） <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 資格取得中はパート勤務希望、資格取得後はフルタイム常勤を希望 ）
所有資格	介護入門研修修了
福祉職の経験年数	<input type="checkbox"/> あり（ ）年 （ ）年 （ ）年 <input checked="" type="checkbox"/> なし（ 営業・サービス業・事務職 ）
相談者の希望	①種別／ 特別養護老人ホーム ②職種／ 介護職員 ③勤務形態／ 常勤職員（正職員以外） ④勤務時間・日数／ ⑤賃金／ ⑥夜勤／ <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可（理由： ） ⑦その他（ ）
イベントへの参加状況	介護入門研修 介護カフェ
体験・見学の実施状況	<input type="checkbox"/> しごと体験 <input checked="" type="checkbox"/> 施設見学（ <input checked="" type="checkbox"/> 支援員同行 <input type="checkbox"/> 相談者のみ） <input type="checkbox"/> 実施なし
支援内容 （キャリア支援員）	介護入門研修・介護カフェへの参加をきっかけに介護の仕事を目指す女性からの相談（資格有、経験無） ○介護入門研修を修了後、介護カフェに参加。更にスキルを高めたいと介護職員初任者研修を自費で受講をはじめた。夫は定年退職後も、就労中だが、家計収入は以前の半分となり、自身の就労を急ぐ必要があった。 ○通勤範囲の求人票を10数件提供し、その中から、キャリア支援員と同行施設見학을6施設で実施。最後に見学した特別養護老人ホームを見学後、応募し、採用となった。
（事業所）	○6か所目の見学先で、介護職員初任者研修を受講しながら、就労する状況を理解してもらい、採用担当者の説明や施設の理念・職員の指導体制などに共感し、応募を決めた。施設側も同世代の職員も多くおり、無資格・未経験者の採用実績も多くあることから採用に前向きであった。
結果	採用となったサービス種別・職種 特別養護老人ホーム 介護職員 ○これまでの仕事は、営業やサービス業・事務など福祉分野外で、年齢的な不安などがあったものの、求人も多くあり、前から興味のあった分野でもあり、介護入門研修開催を知り、その受講を機会に、介護職への就労への意欲が高まった。介護入門研修修了後に受講者同士で語り合う「介護カフェ」にも参加。カフェ参加者の薦めから、介護職員初任者研修を自力で受講をはじめた。本格的な就労は初任者研修修了後だが、受講中はパートとして就労が可能な施設を応募先として検討していた。見学を続けた中でも、雇用条件も良い特別養護老人ホームに最終的に応募を決め、面接、採用となった。（研修中はパート職、研修修了後はフルタイムの常勤職として雇用となった）

福祉人材センターキャリア支援員 マッチング事例

相談者	女性 50代 無職
相談場所	<input type="checkbox"/> 定期相談 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時相談
相談内容	<input checked="" type="checkbox"/> 介護職の経験がなく不安 <input type="checkbox"/> 子育てとの両立が不安 <input type="checkbox"/> ブランクがあり不安 <input type="checkbox"/> 資格取得について <input checked="" type="checkbox"/> しごと体験、施設見学について <input checked="" type="checkbox"/> 応募先事業所について <input type="checkbox"/> 勤務時間に制限がある（理由： ） <input type="checkbox"/> 通勤手段に制限がある（理由： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
所有資格	介護職員初任者研修
福祉職の経験年数	<input type="checkbox"/> あり（ ）年 （ ）年 （ ）年 <input checked="" type="checkbox"/> なし（ ）年
相談者の希望	①種別／ デイサービス ②職種／ 介護職員 ③勤務形態／ 常勤職員（正職員以外） ④勤務時間・日数／ ⑤賃金／ ⑥夜勤／ <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可（理由： ） ⑦その他（ ）
イベントへの参加状況	
体験・見学の実施状況	<input type="checkbox"/> しごと体験 <input checked="" type="checkbox"/> 施設見学（ <input checked="" type="checkbox"/> 支援員同行 <input type="checkbox"/> 相談者のみ） <input type="checkbox"/> 実施なし
支援内容（キャリア支援員）	他業種から介護の仕事を目指す女性からの相談（資格有、経験無） ○相談者は長く製造業に従事したが離職し、職業訓練で介護職員初任者研修を受講中。 ○福祉・介護の求人票だけでは自分の適性と合致する職場なのか判断がつかないので、訓練受講中から福祉人材センターへ来所し、相談をしてきた。しかし、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が発令となったため、「介護のしごと体験」はあきらめ、コロナ禍ではあったが、キャリア支援員との同行施設見学をした。
（事業所）	○初めの応募先はコロナ禍によりデイサービス利用者が減少しており、新規の求人を取り下げることとなり、採用には至らなかった。 ○2番目の応募先からは介護職員初任者研修を修了した有資格者であり、コロナ禍とはいえ、職員不足の状況下であり、採用を決めた。
結果	採用となったサービス種別・職種 デイサービス 介護職員 ○見学先は、全国展開している大手介護事業者のデイサービスセンター、複数の施設を運営している地元資本の有料老人ホーム、近県で複数の介護事業所を展開している中堅クラスの事業所（デイサービス）などを見学し、大手介護事業者に見学のうえ応募したものの緊急事態宣言下で全国的な新規職員採用を中止することとなり、不採用となった。この間、応募後面接対応に2週間、採否結果通知に2週間を要した。 人材センター紹介と併せてハローワーク紹介と並行して応募していた、近県で複数の施設を運営するデイサービスの介護職に、応募、面接、採用となった（ハローワーク紹介）。

福祉人材センターキャリア支援員 マッチング事例

相談者	女性 20代 学生
相談場所	<input checked="" type="checkbox"/> 定期相談 <input type="checkbox"/> 臨時相談
相談内容	<input checked="" type="checkbox"/> 介護職の経験がなく不安 <input type="checkbox"/> 子育てとの両立が不安 <input type="checkbox"/> ブランクがあり不安 <input type="checkbox"/> 資格取得について <input checked="" type="checkbox"/> しごと体験、施設見学について <input checked="" type="checkbox"/> 応募先事業所について <input type="checkbox"/> 勤務時間に制限がある (理由:) <input type="checkbox"/> 通勤手段に制限がある (理由:) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (自宅からの通勤至便なところが良い)
所有資格	社会福祉士 社会福祉主事
福祉職の経験年数	<input type="checkbox"/> あり (年) (年) (年) <input checked="" type="checkbox"/> なし
相談者の希望	①種別／ デイサービス ②職種／ 介護職員 ③勤務形態／ 正職員 ④勤務時間・日数／ ⑤賃金／ ⑥夜勤／ <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可 (理由:) ⑦その他()
イベントへの参加状況	
体験・見学の実施状況	<input type="checkbox"/> しごと体験 <input checked="" type="checkbox"/> 施設見学 (<input checked="" type="checkbox"/> 支援員同行 <input type="checkbox"/> 相談者のみ) <input type="checkbox"/> 実施なし
支援内容 (キャリア支援員)	県外福祉系大学の新卒学生からの相談(資格有、経験無) ○県外の福祉系大学生。実習や国試準備で、学科が社会福祉系だったため、そもそも介護分野の求人の情報は少なく、岩手県内での就職活動がままならず、内定を得ないまま、11月下旬に人材センターにネット登録。年末の出張相談会に来所、同行施設見学を希望し、キャリア支援員と同行施設見学を実施。社会福祉士の国家試験終了後に、あらためて同行見学を実施。 ○実家のある県央か、出身地のエリアで、介護職を希望。キャリア支援員と同行見学を続け、最終的には実家から近隣の介護施設(デイサービス)に応募、採用となった。
(事業所)	○もともと、介護職の求人は無資格未経験者でもOKという求人を出していたものの、ターゲットは一般の方であった。新卒の応募者は予想外であったものの、むしろ大歓迎ということで、施設見学のあと、人材センターからの紹介後、面接となり、採用を決めた。
結果	採用となったサービス種別・職種(デイサービス 介護職員) ○相談者本人の希望は、自宅から通えること。福祉系大学生ではあったものの、介護系は無資格であることから、介護職員の育成指導力があり、日勤で夜勤のない仕事を切望していた。 ○見学をした数施設は、大規模な事業所から中・小規模の事業所まで。比較した中で、小規模ながら、管理者の見学での対応や職員育成の方針、勤務形態など総合的に判断し、2月中旬に見学した事業所に応募、3月上旬の卒業式前に採用が決まった。